

## 平成28年度 学び合いの授業づくり①

### 協同的な学びの哲学

- ・すべての子どもの学ぶ権利を保障する
- ・すべての子ども一人残らず学びに参加させる
- ・教員全員が互いに学び合い教育の専門家とし成長する
- ・どの子ども一人にしない
- ・どの教師も一人にしない

### グループ学習のやくそく

- ・まずは独り(ひとり)で考えよう
- ・わからなかった訊(き)こう
- ・訊(き)かれたら応(こた)えてね
- ・訊(き)かれるまでは教えない

平成28年4月27日(水)5限 3年4組 社会科 授業者 下地浩平



一斉学習 本時のめあて

声のトーンを下げて(大きな声は頭上を通り過ぎるだけで相手の心に届かない)



グループ学習 共有の課題



自分の考えを発表する



訊き聴き合う関係



「ここどうするの？」訊き合える関係



赤ペンチェック(考えを深め広げるため)



ジャンプの課題（教科書から根拠を見つけ出す）



意図的指名により発表



授業の終わりに ふりかえる活動



教師も学ぶ「協同的な学び」の授業づくり  
スーパーバイザー 馬場宏明 先生



教員も「学び合う」ことを体験 「教える」と「学び合う」ことの違いを知る